

## 新年のご挨拶

伊豆介護センター 在宅介護事業部、施設介護事業部より、ご利用者の皆様へご挨拶を申し上げます。

在宅介護事業部  
課長 関野 哲也

新年明けましておめでとうございます。皆様方には昨年大変お世話になり、今年も無事に新春を迎えることができましたことを感謝申し上げます。当事業部では、昨年7月より「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」のモデル事業を始めさせて頂きました。「住み慣れた町、地域で暮らしたい」と願う要介護者の方々に今まで以上にサポートできるサービスとなっております。今年4月には介護保険の改正があり、皆様にはご理解ご協力いただくことも多々あるかと思っております。その節はどうか宜しくお願い致します。本年もスタッフ一同、皆様にご満足頂けるサービス心がける所存でございますので、何卒昨年同様のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。



2012年がよい年でありますように・・・。  
本年も宜しくお願い申し上げます。

伊豆介護センター スタッフ一同

### 編集後記

昨年は3月に大震災があり、日本中が悲しみに包まれていましたが、みんなが生きる意味を改めて考え直した年だったのではと思います。その震災からもう少しで1年が経とうとしています。私たちは震災や被災地の方々に対する関心を風化させてはいけません。また、教訓を生かし、学んでいかなければならないと思います。被災地の復興はこれからです。私たちも、自分たちにできることを精一杯やることで少しでも誰かの力になってくれたらと、祈るような気持ちです。これから寒さも一層厳しくなりますので、お身体ご自愛下さい。本年も『きめこま介報』をよろしくお願致します。(H.S)

施設介護事業部  
課長 荻野 耕介

新年明けましておめでとうございます。施設介護事業部におきましては、『施設間の情報の共有』について、今まで以上に重要な課題であると認識し、取り組みを行って参ります。これは各施設の情報・課題等を事業部全体で把握し、施設をご利用するすべての方々が笑顔で楽しく安全に過ごせることを目的とした取り組みとなります。本年は介護保険制度の改正もあり、慌しい一年になるかと思いますが、スタッフ一同全力で課題に取り組んでゆく所存であります。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

Kimekoma・kaiho

伊豆介護センター 広報誌

# きめこま介報

vol.19

平成24年1月発行



3メートルの  
太巻き作りに挑戦!!

@クラシオン伊豆の国 祭より

新年おめでとうございます。  
本年も宜しくお願いします。

これほどの高度情報社会でありながら、便利な情報ツールが発達し、人々はそれを器用に使いこなしているようでありながら、「津波の危険が迫っているので、すぐに、高い所へ逃げるべき」という、ここ一番の、命を守る最も大切な情報が活かされず（迅速な避難行動が開始されず）、津波の犠牲になった人々が多数いたという現実には、人類は、『情報の活かし方が未成熟』であることを謙虚に認め、対策しなければ、悲劇はまた繰り返されるでしょう。

いつも「オオカミが来たぞー」と叫ぶ少年の言葉を、「今度こそ本当かもしれない」と毎回いちいち注意を払うほどの根気が必要なのだと思います。

今年が良い年でありますように。

代表取締役 稲葉 雅之

### 伊豆介護センターの運営施設と事業内容

#### 伊豆介護センター本社 / フルーズ

〒414-0032 伊東市音無町5-6  
電話0557-36-9069 FAX0557-36-1646

#### クラシオン / クラシオンカフェ

〒414-0015 伊東市末広町6-1  
電話0557-36-7478 FAX0557-36-7477

#### クラシオンデポルテ

〒414-0044 伊東市川奈1220-1  
電話0557-44-5110 FAX0557-44-5115

#### クラシオン富士見

〒414-0045 伊東市現須美元和田722-677  
電話0557-44-5500 FAX0557-44-5501

#### クラシオン熱海 / クラシオンカフェ熱海

〒413-0102 熱海市下多賀804-2  
電話0557-67-2360 FAX0557-67-2361

#### クラシオンデポルテ熱海

〒413-0102 熱海市下多賀804-9  
電話0557-67-2360 FAX0557-67-2361

#### クラシオン伊豆の国 / クラシオンカフェ伊豆の国

〒410-2202 伊豆の国市天野6-3  
電話055-947-5570 FAX055-947-5571

#### 南熱海地域包括支援センター【熱海市香取】

〒413-0102 熱海市下多賀817-2-103  
電話0557-67-7600 FAX0557-68-3800

ケアマネジメント ホームヘルプサービス デイサービス グループホーム  
福祉用具貸与・販売 小規模多機能型居宅介護 地域包括支援センター 介護予防  
介護タクシー 障害者自立支援サービス バリアフリー住宅 保険外サービス 介護相談



伊豆介護センターの  
最新情報はホームページからも  
ご覧いただけます。

<http://www.izukaigo.com/>

#### 災害時緊急時情報交換掲示板のご利用について



当社ホームページには『災害時緊急時情報交換掲示板』が設置されています。ホームページを閲覧する全ての方々に災害時の安否確認や避難場所の状況、生活情報の共有といった交換の場として利用していただくことを目的としています。大規模災害発生時等の際に、ご家族や知人・友人等との連絡用ツールとしてご活用ください。  
※通常時はご利用ができませんのでご注意ください。

掲示板アドレス：[http://www.izukaigo.com/tbbs\\_chk.php](http://www.izukaigo.com/tbbs_chk.php)  
パソコンでも携帯電話でも閲覧ができます。



## もちつき大会 開催!

毎年恒例のもちつき大会がクラシオンで行われました。この日は天気もよく、もちつき大会日和でした。  
グループホーム2F・3Fのご入居者とそのご家族をはじめ、ご町内の皆さん、音和会の皆さんにも参加をいただきました。  
参加した皆さんで協力し合いながら、「よいしょーっ!」合いの手に合わせて、お餅をつきました。



よいしょーっ!  
2011. 12. 25 SUN  
@クラシオン

ついたお餅は、大根おろし・いそべきなもちにして、美味しくいただきました。

また、今年は2F・3Fでチームに別れ2人羽織りが行われ、後ろに職員、前には参加をしたくれたお子さんに座ってもらい、チョコやグミなどのお菓子を食べてもらいました。

お皿やスプーンの位置がどこにあるのか、チームで声を掛け合い、指示をしながら頑張っていました。  
楽しいひとときを過ごすことができました。



## 地域への取り組み

伊豆介護センターでは、地域社会との共生を目指し、就業支援活動・地域連携活動として、介護講座、施設見学受け入れ、地域イベントへの協力などさまざまな形で地域の皆さんとのコミュニケーションを図る取り組みを行っています。  
その活動の一部を紹介します。

### 静岡県立東部特別支援学校 伊豆高原分校の生徒の皆さんとの介護講座

2007年より年に数回、静岡県立東部特別支援学校 伊豆高原分校の生徒の皆さんに介護講座を実施しています。  
介護保険の話や車イスの操作方法や介助の仕方、高齢者疑似装具の装着体験をしていただいたり、またデイサービスなどで実際にお年寄りの方と接していただきながら、相手のことを理解し、思いやりややさしさを持って仕事をするなど、普段の勉強では学ぶことのできないようなことを体験していただいています。

介護サービスの仕事を知ること、介護や福祉に興味を持ってもらえるよう、また、生徒の皆さんの今後の進路に対し少しでも役立つように取り組んでいます。



### “あいさつ運動 秋の市民一斉活動”に参加



伊東市教育委員会主催の「あいさつ運動秋の市民一斉活動(11月1日実施)」に参加をしました。

伊東市内各所で行われた中、本社前にてのぼりを持って、午前7時から8時の間、日常のあいさつや声掛け運動を実施しました。

あいさつは、人間関係の基本であり、家庭や地域の人との交流の原点です。元気な朝のあいさつで地域の方々とのコミュニケーションを図る活動をしています。

さわやかな気分の中で一日のスタートです。



### 第54回 [各部署研修]



### 排泄のメカニズム、24時包間括ケア、他

開催日)2011年6月28、30日  
会場)本社 3階

要介護者は、「尿意切迫感」を有する人が多く、特に夜間慌ててトイレに駆け込もうとして転倒するなどの危険があります。転倒による骨折が、寝たきり・介護の重度化を引き起こすことがあるため、医療・介護スタッフが連携してご利用者の排尿状態をアセスメントすることが重要であることを学びました。  
また、介護保険法改正における在宅サービスの今後と24時間地域巡回型訪問サービスについての説明がありました。

### 第55回 [全体研修]

### 映画上映 ～水になった村～

ダム建設のために水没した村の村民たちを追ったドキュメンタリー

開催日)2011年7月29日  
会場)本社 3階

移転地への引っ越しが進む中、村が沈んでしまうまでできる限り暮らし続けたいと、街から戻って来る老人たちがいました。生まれ育った故郷での生活をなによりも幸せと感じることは、ご利用者の「在宅で生活したい」「住み慣れた家、地域を離れたくない」という思いと通じるものがあるのだと思います。共感的な気持ちを持って、ご利用者に接していかなければならないことを学びました。



### 第56回 [各部署研修]



### 職業能力評価シートを活用して自己啓発へつなげよう、他 映像で学ぶ訪問介護サービススキルアップ研修Vol. 1、他

開催日)2011年8月23、26日  
会場)本社 3階

施設系では、職業能力シートにそって講義が行われました。また、移乗についての身体介護研修も行い、状態に応じた様々な介護方法を知ることができました。  
在宅系では、eラーニングによる教育ソフトを使用し、スキルアップ研修を行いました。介護保険の目的、必要性、記録の重要性等を改めて認識することができました。

### 第57回 [全体研修]

### メタボリックシンドロームと肥満

生活の中で美しくダイエットしてみませんか!!

講師：(財)介護労働安定センター ヘルスカウンセラー 伊藤豊子先生

開催日)2011年9月29日  
会場)本社 3階

メタボリックシンドロームは放置をすると、命にかかわる病気を引き起こす危険があります。予防・改善するためには、生活習慣を改善して、内臓脂肪を減らすこと。運動する習慣をもち、食生活を改善することが重要です。

日々の行動や食事内容をノートに記し、食生活を意識することを習慣づけるレコーディングダイエット法や、気軽に取り組めるストレッチ体操などを教わりました。



## インフルエンザ、ノロウイルスなどの 感染症にご注意を!



寒さも厳しさを増す中、インフルエンザやノロウイルスといった感染症が流行する時期となりました。抵抗力の弱い小さい子どもや高齢者、持病がある人などは、重症となる場合もありますので、特に注意が必要です。感染症にかからないよう日々の生活で予防することを心がけましょう。

### インフルエンザ

◎せき・くしゃみ等による  
飛沫感染が主です。

インフルエンザとは、インフルエンザウイルスの感染によっておこる病気です。  
主な症状としては、高熱(38～40度)や頭痛、筋肉痛、全身倦怠感などの全身症状と、のどの痛み、咳や痰などの呼吸器の急性炎症症状などがみられます。

予防対策⇒

- 食事・睡眠をしっかりとして体力を保つ。
- 外出後は、手洗い・うがいをする。
- 室内の湿度を保ち、こまめに喚起する。
- できるだけ人ごみを避ける。 など

### ノロウイルス

◎手指や食品を介して  
経口で感染します。

ノロウイルスは、ウイルス性食中毒の原因物質のひとつであり、また、感染性胃腸炎の原因物質のひとつでもあります。  
手指や食品などを介して、経口で感染し、ヒトの腸管で増殖し、おう吐、下痢、発熱などの症状を起こします。

予防対策⇒

- 手洗い・うがいを徹底する。
- 食品は85度以上で1分以上加熱する。
- 便・おう吐物等の処理に注意する。
- 共有で使用する箇所の洗浄・消毒。 など

予防の基本は、手洗い・うがいです。

また、せき・くしゃみなどの症状があるときは、きちんとマスクを。まわりの人にうつさないよう、せきエチケットも忘れず。